

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成24年6月21日 (2012.6.21)

【公表番号】特表2011-521332(P2011-521332A)

【公表日】平成23年7月21日 (2011.7.21)

【年通号数】公開・登録公報2011-029

【出願番号】特願2011-508032(P2011-508032)

【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

H 0 4 L 12/58 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 13/00 6 2 5

H 0 4 L 12/58 1 0 0 F

G 0 6 F 13/00 6 0 5 D

G 0 6 F 13/00 6 0 5 P

G 0 6 F 13/00 6 1 0 P

【手続補正書】

【提出日】平成24年4月27日 (2012.4.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

Eメールをパッケージ化及び表示する方法において、

- 少なくとも 1 つの第 1 の独立デジタルオブジェクト及び対応する第 1 のタグ、並びに
- 前記第 1 のタグにより前記第 1 の独立デジタルオブジェクトと関連付けられた少なくとも

とも 1 つの第 1 の従属デジタルオブジェクト、

を持つ Eメールを作成するステップと、

前記の関連付けられた第 1 の独立デジタルオブジェクトとマッチさせるための前記第 1 の従属デジタルオブジェクトの抽出のために前記 Eメールを処理するステップであって、これにより第 1 の処理されたコンテンツを形成する、ステップと、

前記第 1 の処理されたコンテンツの前記第 1 の独立デジタルオブジェクト及び前記第 1 の従属デジタルオブジェクトが同時に提示されるように前記 Eメールを表示するステップと、

を有する方法。

【請求項 2】

前記 Eメールが、端末装置により制御されるテレビジョンセット上に表示される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記処理するステップが、中間サーバにより実行される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記処理するステップが、前記 Eメールの構文解析を有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記 Eメールのメッセージ本文及び前記処理されたコンテンツが、別々に提示される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記第 1 の従属デジタルオブジェクトが、対応するタグを持つ、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記 E メールは、前記第 1 の独立デジタルオブジェクトに対して、前記対応するタグが前記 E メールに書き込まれ、前記関連付けられた従属デジタルオブジェクト及び<ENTER>キーが後に続くように構成される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記 E メールが、
対応する第 2 のタグを持つ第 2 の独立デジタルオブジェクトと、
前記第 2 のタグにより前記第 2 の独立デジタルオブジェクトと関連付けられた少なくとも 1 つの第 2 の従属デジタルオブジェクトと、
を有し、

前記処理するステップが、前記の関連付けられた第 2 の独立デジタルオブジェクトとマッチさせるための前記第 2 の従属デジタルオブジェクトの抽出を有し、これにより第 2 の処理されたコンテンツを形成し、前記表示するステップが、前記第 2 の処理されたコンテンツの前記第 2 の独立デジタルオブジェクト及び前記第 2 の従属デジタルオブジェクトを同時に提示し、前記第 1 の処理されたコンテンツ及び前記第 2 の処理されたコンテンツを順次的に提示することを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

独立デジタルオブジェクトが、フォトであり、前記フォトに関連付けられた従属デジタルオブジェクトが、前記フォトを説明するテキストであり、前記表示するステップの間に、前記テキストが、前記フォトとともに添付されたテキストとして表示される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

計算装置上で実行される場合に、請求項 1 ないし 9 のいずれか一項に記載の方法のステップを実施するように構成されたコード手段を含むコンピュータプログラム。